

# 市指定史跡

# パイナーカー

## 石垣市指定史跡 パイナーカーの概要

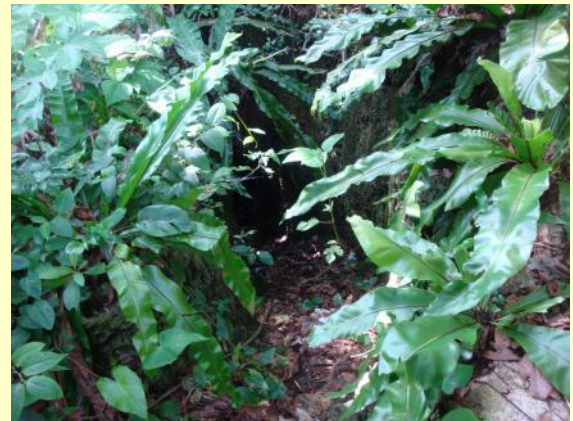
パイナーカーは、垂直に深く掘り下げる掘り抜き井戸とは異なり、石灰岩の岩盤を削り、斜面に40段の石段を築いて直接水際まで下りて汲むという、ウリカー（降り井戸）となっています。

伝承によると、井戸のある場所付近の村がナカントゥと呼ばれていた頃（現在は、宇平得の範囲内）、宇里家（ウーリヤー）に武勇に優れた7人兄弟がいて、昼間は彼らが井戸を掘り、夜は神様が掘って、この井戸が完成したといわれています。

毎年旧暦9月に執り行われる節祭の4日後に、カータカビと呼ばれる井戸の祭祀行事があります。その際には、宇里家の子孫を中心に、パイナーカーから行事が始められます。

なお、同地の周辺は、パイナーカー（井戸）遺跡という周知の遺跡であり、土器などが見られます。

人々の生活、信仰と密接に関わりのある同井戸は、1980（昭和55）年10月31日に石垣市の指定史跡となりました。



## パイナーカーを見学なさる皆さまへ

パイナーカーは、住宅地にあり、周囲も個人有地となっています。見学の際には、周囲の皆さまに迷惑ならぬよう、ご協力をお願いいたします。

また、解説にもありますように、同井戸は拝みの場所となっています。祭祀行事の際には、見学が制限される場合がございますが、ご理解下さいますようお願いいたします。

